

大きい字 小さい字

いづもニフ×が字を横つてい

いづもか午ていゝと字をかこ呼

字をかくの如白い字へ入れたい

さあ「おさう」と思つたのは

白い紙へ入る

いつもおいていゝ所 引出し 布園に手ざれ

このよろおと 身中さざし手あ

何回も同じ所をさざし手

一まことどうし

何をするかよりの日かつくとしは

目の茶かぐう手

ほかあまでまこと てもうていゝ

たのむ たりりきかま

その時 思い出し

文章印の×が字か

引出しは 赤い字へスで マチんと入

いん くれが印と

赤い字へス へ便つて

昔の大きい字が

こんやいののすきな
さけ入るなほ 小さい家で
おすすか

手紙をかかるともいい

お年暮赤いすのあか

引出の中はあつた

年暮赤いすのあか

あつたあか

赤いすは

あつたあか

あつたあか

あつたあか

2024
11/5